

土砂災害ハザードマップ(浪打地区)



区域番号:I-59
(急傾斜地の崩壊)

区域番号:301-I-28
(土石流)

区域番号:I-58
(急傾斜地の崩壊)

区域番号:II-42
(急傾斜地の崩壊)

区域番号:301-I-30
(土石流)

区域番号:301-II-13
(土石流)

区域番号:301-II-5
(土石流)

区域番号:301-II-4
(土石流)

区域番号:301-I-32
(土石流)

浪打コミュニティセンター

凡 例

■ 土砂災害警戒区域

■ 土砂災害特別警戒区域

<施設>

■ 避難場所

● 災害時要援護者関連施設

◆ その他の公共施設

— 主要な避難経路の例

国道4号

JR東北本線

0 75 150 300 450 600 メートル

土砂災害に備えて

土砂災害や水害は大雨などに伴って発生しますが、いつどこで起きるかを正確に予測することは困難です。私たちは、災害が発生しそうなときや災害が発生してしまったときに被害を最小限に止めるよう、日常から災害を意識し、これに対する訓練を心がけておく必要があります。

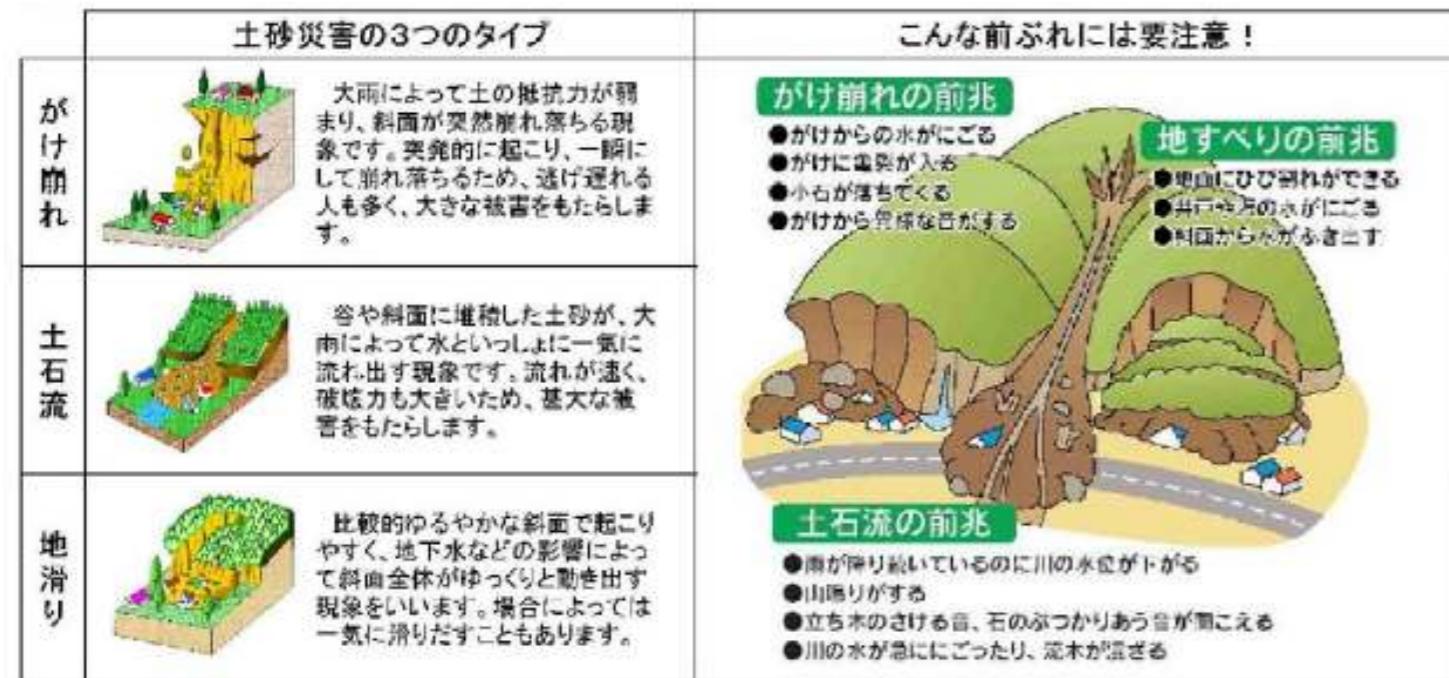
土砂災害ハザードマップ（防災地図）は、集中豪雨などによって「がけ崩れ」「土石流」「地すべり」などが発生した場合に、危害がおよぶおそれがある範囲や、各地区の避難場所などを示した地図です。また、このような時には浸水被害なども生じる可能性があることから、これらの危険性のある箇所についても示しています。

集中豪雨などにより土砂災害などが発生するおそれがあるときには、テレビ・ラジオ等の最新情報に注意し、状況に応じて速やかに安全な場所へ避難してください。いざというときに備え、あなたの家の近くの安全な避難場所やそこまでの道順を確認しておきましょう。

なお、この地図に示した区域以外のところでも土砂災害は発生することがありますので、現地の状況には十分注意し、危険を感じたら近づかないようにしてください。

平成21年〇月 平内町

■ 土砂災害の種類と前兆



■平内町における土砂災害などの発生状況

平内町周辺では、過去に繰り返し風水害などに襲われています。

西暦	年月日	災害種別	災害状況
1958	昭和33年9月	水害	台風21号により床上浸水237戸、被害総額2億7千万円
1966	昭和41年10月	水害	集中豪雨により各地で大被害、死者3名、被害総額30億余り
1968	昭和43年5月	地震	十勝沖地震発生、マグニチュード7.9で震度5を観測
2002	平成14年8月	水害	大雨により床上浸水2戸、床下浸水49戸

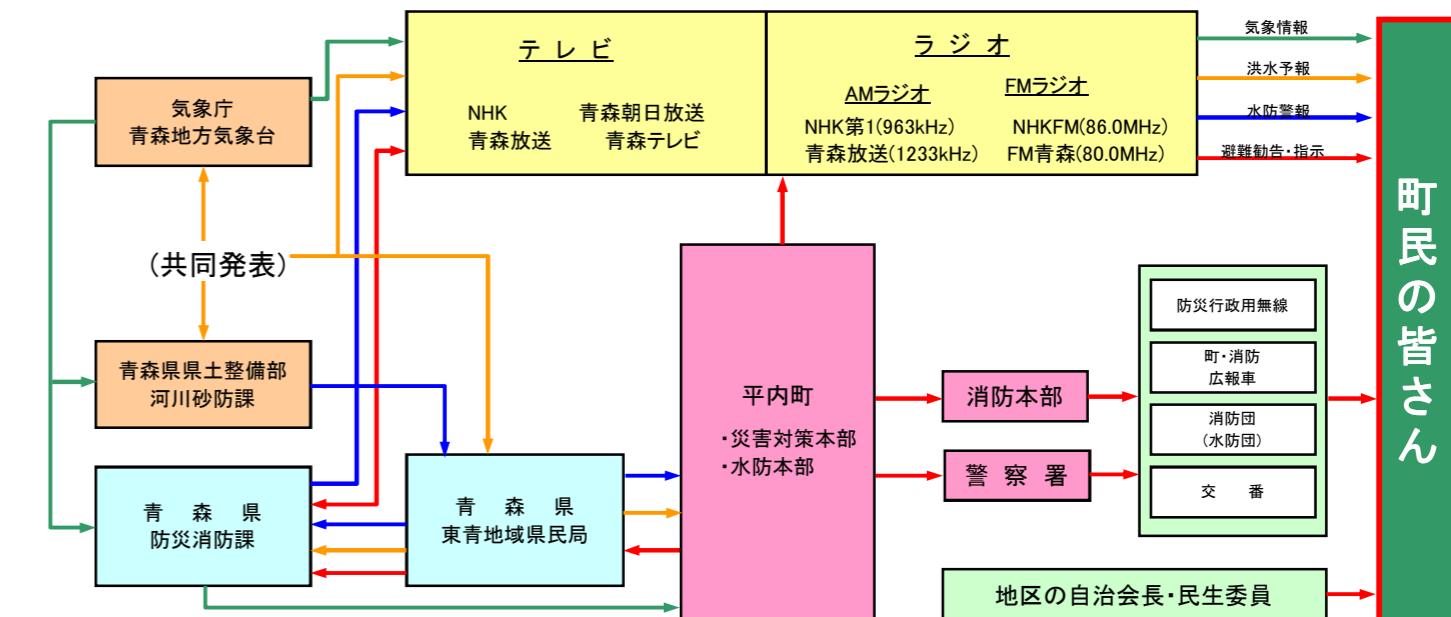
※平内町地域防災計画書資料編から抜粋

お問い合わせ先

- 平内町 総務課
 - 青森県 東青地域県民局地域整備部
 - 青森県 県土整備部 河川砂防課

電話番号017-755-2111
電話番号017-728-0200
電話番号017-722-1111

■気象情報や避難情報の伝わり方



いざというときに備えて、地区的連絡網などをもう一度確認しておきましょう。

非常持ち出し品チェックリスト		<あなたの命を守るために>		
飲料水(ペットボトル)	雨具	万一、安全な場所へ避難できない場合でも、生命を守る最低限の行動として、近くで周囲の建物より比較的高い建物(鉄筋コンクリート等の堅固な建物)の2階以上に避難するようにしてください。このとき、斜面や溪流に対して反対側の部屋にいる方がより安全です。		
乾パン	ヘルメット			
缶詰	軍手			
粉ミルク	懐中電灯			
医薬品	ろうそく			
常備薬	マッチ			
貴重品	携帯ラジオ			
下着類	電池	施設名	所在地	電話番号
セーター	缶切	浪打コミュニティセンター	平内町浪打字深沢86-1	752-2210
タオル	ナイフ			
常 備 品				
インスタント食品	消火器			
飲料水(ポリタンク)	固形燃料			
		災害の状況に応じて避難先が安全か十分に確認】まじょう		

わが家の防災メモ

わが家の安全な避難場所					
指定避難施設					
家族が離ればなれになったときの集合場所					
家族の連絡先			いざというときの連絡先		
氏名	電話	メモ	連絡先	電話	メモ
			平内町役場(代表)	755-2111	
			北部上北広域事務組合平内消防署	755-3119	
			平内交番	755-3110	